

皆さんからの税金や国・県からの支出金などは、どのくらい入り どのように使われたのでしょうか。奥ノ木市長就任時の平成26 年から令和4年度までを比較しながら、令和3年度の決算状況を お知らせします。これまでも適正な予算執行に努めてきましたが、 今後もさらなる健全な財政運営を目指して参ります。



# 令和3年度決算のポイント

# 歲出決算額(一般会計)

·般会計 当初予算

平成26年度 当初予算 1,732億円

平成27年度 当初予算 1,762億円

平成28年度 当初予算 1,862億円

平成29年度 平成30年度 当初予算 当初予算 1,892億円 1,916億円

令和元年度 当初予算 2,078億円

令和2年度 当初予算 2,079億円

令和3年度 当初予算 2,096億円

令和4年度 当初予算 2,198億円

平成26年度との比較

30億円増

130億円増 184億円増 160億円増 346億円増

347億円増 364億円増 466億円増

-般会計決算

平成26年度決算 1,764億円

平成27年度決質 平成28年度決算 平成29年度決質 1.813億円 1.879億円 1,979億円

平成30年度決算 1,854億円

令和元年度決算 令和2年度決算 2,020億円 2.696億円

8年間累計で 令和3年度決算 2,027億円増 2.319億円

# 税収確保の成果

#### 収納率を平成25年度末の90.6%から毎年着実に伸ばし、過去最高の収納率を達成

市 税 収納率(決算時)

平成25年度決算 891億円 90.6%

平成26年度決算 913億円 91.5%

平成27年度決算 918億円 92.5%

939億円 94.2%

平成28年度決算

952億円 95.6%

平成29年度決算

平成30年度決算 963億円 96.6%

974億円 97.2%

令和元年度決算

令和2年度決算 984億円 97.3%

令和3年度決算 975億円 97.9%

平成25年度との比較

22億円増

27億円増 48億円増

61億円増

72億円増

83億円増 93億円増

84億円増

(一般・特別・企業会計と土地開発公社借入金の合計) 土地開発公社借入金を含めた市全体の借入金残高を削減 は一般会計決算に対する地方債残高の割合

	市債残高	平成26年度決算 83.1% 1,466億円	平成27年度決算 78.6% 1,425億円	平成28年度決算 76.2% 1,431億円	平成29年度決算 75.0% 1,485億円	平成30年度決算 79.1% 1,466億円	令和元年度決算 73.3% 1,481億円	令和2年度決算 55.2% 1,488億円	令和3年度決算 66.1% <b>1,532億円</b>
	特別会計	776億円	767億円	760億円	757億円	756億円	209億円	211億円	216億円
	企業会計	317億円	311億円	314億円	315億円	310億円	852億円	845億円	837億円
-[	土地開発公社借入金 ※土地開発基金含む	175億円	166億円	152億円	128億円	89億円	68億円	58億円	52億円
	合計	2,734億円	2,669億円	2,657億円	2,685億円	2,621億円	2,610億円	2,602億円	2,637億円

平成26年2月

460億円

※特に土地開発公社借入金の大幅な圧縮を図りました。

平成25年度末 平成26年度末 189億円 175億円

平成27年度末 166億円

平成28年度末

平成29年度末 89億円 28億円

平成30年度末 令和元年度末 68億円

令和2年度末 58億円 令和3年度末 **52**億円

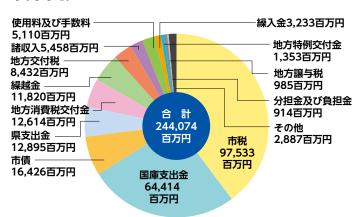
408億円の 大幅な圧縮

9年で

# 般会計決算額の内訳

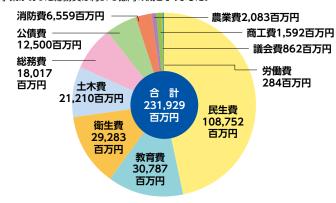
# 2.440億7.400

市税は、新型コロナウイルス感染症などによる経済活動の低下を受 け、前年度の約984億円と比べ約8億円の減、国庫支出金は特別定額給 付金給付事業があった前年度の約1,110億円と比べ約466億円の減と なりました。



# 2,319億2,9007

新庁舎建設事業、イイナパーク川口(赤山歴史自然公園)整備事業、川口市立高等 学校建設事業の3大プロジェクトにおいて、川口ハイウェイオアシスの工事などにより 約24億円の増、子育て世帯や住民税非課税世帯等を対象とした臨時特別給付金給 付事業などにより民生費は約146億円の増、新型コロナウイルスワクチン接種事業 などにより衛生費は約94億円の増があったものの、前年度に特別定額給付金給付 事業があった総務費は約575億円の減となりました。



# 令和3年度 主な事業の決算額

### 新型コロナウイルス感染症対策

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 ……53億6,500万円
- 感染症予防対策事業……………………………13億7,900万円
- 新型コロナウイルス感染症対応協力 ……11億1,100万円 医療機関支援事業

#### 3大プロジェクトの推進

- 新广舎建設事業 ………………………………………8億8.900万円 (2期棟・立体駐車場の実施設計、旧本庁舎解体・仮設平面駐車 場整備、駐車場棟の解体・立体駐車場建設)
- 川口市立高等学校建設事業 …………38億5,300万円 (第1・2校地グラウンド整備工事、第2校地体育館耐震補強工事など)
- イイナパーク川口整備事業 -----27億6,100万円



# DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

- 行政サービスへの導入 ………………………1億2.400万円 (各種証明書コンビニ交付、スマート申請など)
- ●市内企業に対する支援 ………………………2,900万円 (DX推進補助、テレワーク導入補助など)

## 自然保護の推進

- 生物多様性保全事業
- グリーンセンター昆虫の森 整備事業……1億1,700万円
- ●緑地保全・保全緑地等公有地化事業 …………6,000万円

#### 文化の高揚

美術館建設等検討事業 …………………………1,200万円

### 元気を生み出す「まちづくり」の推進

- 市街地再開発事業への支援 ·······11億700万円
- 区画整理事業及び住宅市街地総合整備事業 51億3,900万円

#### 「みんなでつくる川口の元気」に関わる施策

- 多文化共生推進事業 ………………………2,200万円
- 保育所等の整備 ……………………………10億3,200万円 令和4年4月1日現在196施設・11,960人(前年度比6施設・398人増)
- ●保育士確保を目的とした保育士賃金補助 2億2,700万円 142施設・1,347人(前年度比13施設・86人増)
- 市産品フェア2021の開催 ………8,100万円
- 国際園芸博覧会出展事業 ································1,700万円
- オリンピック・パラリンピックに関連する事業 ………2,900万円
- グリーンセンター再整備事業 …………12億4,700万円 (グリーンセンター昆虫の森整備事業費含む)
- NHK跡地整備事業 ………………………2.800万円

## 社会資本・公共施設の整備

#### ○災害に備えたインフラ整備

- 江川第3調節池整備事業 ……………………1億700万円
- 雨水流出抑制対策事業 …………2億2,200万円 (柳崎第2公園、北園第1公園)
- 沼田公園整備事業 ………………………5,200万円
- ●東川口駅周辺浸水対策事業………12億7,800万円
- ○主な大規模修繕・改修・改築事業
- 青木会館改築事業 …………………………………………5億2,300万円
- 仲町保育所(横曽根保育所)改築工事 ……3億4,700万円
- 鳩ヶ谷公民館改築事業 …………2億6,600万円
- 戸塚西公民館の大規模改修 ……3億8,200万円
- 仮称東消防署建設事業 ……………2億2,900万円
- 小・中学校施設の維持補修・整備 ……20億3,600万円 (飯仲小・鳩ヶ谷中学校プール改築工事など)

## 般会計の決算額を市民1人あたりでみると…

民生費 高齢者・障害者・児童・生活困窮者に対する福祉など、市民の安定 した社会生活を保障するための経費

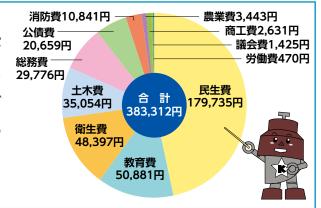
教育費 幼稚園・小学校・中学校・高等学校、図書館・公民館・科学館・ス ポーツセンターなどに要する経費

衛生費 生活習慣病予防対策や予防接種などの保健事業、環境対策およびご み収集・焼却など市民の衛生的な生活環境を保持するための経費

土木費 道路・河川・公園などの維持・整備および都市計画・再開発などの まちづくりに要する経費

総務費 全般的な管理事務、企画調整、財政・財務管理、財産管理、戸籍、 統計、課税・徴収および選挙に要する経費

公債費 市債(市の借金)の償還費



# 令和3年度特別 • 企業会計決算額

会計種別	歳入	歳出	一般会計からの繰入額	
特別会計(12会計)	1,389億6,200万円	1,366億1,400万円	151億4,200万円	
企業会計(3会計)	549億6,500万円	581億1,900万円	56億200万円	